



しょうぼうじ・しょうぼうじこふん

正法寺・正法寺古墳 (吉良町乙川)

正法寺は、白浜小学校東方向400mにあり、石段50段位登った丘陵地に建っています。創建は不詳ですが、大変歴史を感じさせてくれる古寺です。境内の西側は公園として整備されており、奥には立派な正法寺古墳が見られます。この古墳は、古墳時代中期初頭(5世紀初頭)に築かれたと推定され、全長94mの西三河最大の前方後円墳で、国の史跡に指定されています。

西尾更生保護

第81号

発行者

西尾保護区保護司会

事務局

西尾市寄住町下田22

西尾市役所福祉課内

☎(0563)56-2111(代)

(題字 鈴木 睦)



えんやこうらー!

西尾市教育委員会教育長

稲垣

寿

毎年、市内全ての小中学校・義務教育学校を訪問し、全ての学級の授業を参観することになっています。児童生徒の生き生きとした活動の様子を目の当たりにするたびに、新たなエネルギーをもらい、粉骨砕身の志を強くしています。子どもたちの真剣な眼差しや汗に輝く笑顔は、何物にも代えがたい宝物です。何としてもこれを守るための学校であり続けなくてはなりません。しかし一方で、教育を取り巻く課題は年々増えています。ふと、こんな寓話が思い浮かびました。

たくさん子どもたちと大人を乗せた大船が、大海原を進んでいます。その喫水線は沈みがちで、両舷に突き出した櫓には、一昔前ほどの勢いは稀になってきました。荷を積み過ぎたのか、乗客が多いのか、漕ぎ手も足りないのでしょうか。船は、向かい風に抗いながらも一生懸命に進んでいます。船が目指すのは、子どもたちが幸せになれる島です。その島に漕ぎ着くための航路では、灼熱の空も嵐の海も避けられません。ここでは、同乗する大人たちから漕ぎ手への労いの言葉も多く、難所を越える際には、櫓を持ったたり、船を助けてもらうこともしばしばあります。しかし最近では、乗り心地の悪さを丸ごと船のせいにして、不満をぶつけてくる人や、中には、目的地を子どもたちの幸せの島から、大人の楽する島へ変更しろと、大声を出す人さえ現れました。未来の海は子どもたちのものなのに。

今や船長もクルーも、重なる荒波に翻弄されないように、舵やマストに我が身を結んで踏ん張ろうとしています。幸いなことに、その労苦を分かってくださる心ある保護者や頼りになる地域の方も大勢いらっしゃいます。昨今、大人の私たちも生きやすい時代ではないのかもしれないけれど、今こそ、全ての大人で、心を合わせて唱和しましょう。「子どものためなら、えんやこうらー!」と。

定期総会を終えて

新体制での

取り組みについて

西尾保護区保護司会
会長
伊藤 則男

去る四月十四日、西尾市役所にて令和七年度定期総会が、中村西尾市長、青山市議会副議長、岩田名古屋保護観察所統括保護観察官をはじめ多くの来賓のご臨席のもと開催され盛会裏に終了することができました。

さて、以前から保護司制度の改正について検討されていますが、先の大津事件以来、さらに上乘せした改正が検討されているようです。保護司の年齢条件の緩和、任期の延長、候補者の公募制などにより、保護司の定員を可能な限り維持できるように工夫されつつあります。また、保護司の負担を軽減し、継続性を高めるために、地方公共団体の事務局的支援や、協力雇用主会への支援的要素を高めることなども検討されているようです。この令和七年度中には、一定の方向性が出されるようですので、

その状況を踏まえて、対応を考えていきたいと思っています。

具体的には、理事会および各部会の役割を再確認し、各部会が中心となりつつ、連携もしながら進めていきたいと思っていますので、各位のご協力をお願い申し上げます。



犯罪予防部会

令和七年度

西尾保護区協力雇用主会定期総会

四月十四日午後四時半より、西尾市役所五階に於いて、名古屋保護観察所統括保護観察官・岩田高明様、特定非営利活動法人愛知県就労支援事業者機構事務局長・井坂巧様、名古屋保護観察所保護観察官・加藤暁登様、西尾保護司会会長・伊藤則男様ご臨席のもと開催されました。



深谷宣一 会長

冒頭、深谷宣一会長は、「会長を仰せつかり三年目となり、就労支援による再犯防止や、保護司との協力関係の大切さをより一層感じています。今年度から当協力雇用主の拡大に努め、研修会等を通じ情報交換して参りたい。」と挨拶されました。

その後、議事に入り、令和六年度事業報告、収支決算書並びに監査報告、令和七年度新役員(案)、事業計画(案)、収支予算書(案)等全ての議題が可決承認されました。今後のご活躍を期待申し上げます。

(犯罪予防部会 鈴木 茂)

担当就任のご挨拶

名古屋保護観察所
保護観察官
加藤 暁登

私は、令和七年四月、法務省組織間人事交流によつて名古屋地方検察庁から参りました。

昨年度までは、検察事務官として、主に刑事事件の捜査事務に従事していたため、その業務内容の違いに困惑・苦戦しておりましたが、同時に新鮮な学びの日々であり、保護観察官の姿勢を吸収し、保護観察官として誇りを持って胸を張れる日を目指して日々取り組んでおります。

社会人としても未熟な面があるかと思いますが、社会に貢献したいというポリシーを胸に、目の前の事象に精一杯取り組んでいく所存です。

保護司の皆様とは、コミュニケーションを重ねて情報共有しながら対象者等と接し、より効果的な保護観察・生活環境調整の実現を目指していきたいと考えております。今まで、西尾市には馴染みのない生活でしたが、これを機に、西尾市の魅力を感じながら業務を全うしたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

令和七年度主な事業予定

4月	定期総会
5月	地域別定例研修① 「転居・旅行する対象者への対応について」
6月	更生保護女性会、BBS会 協力雇用主会との連絡会 子育てを考える集いの推進 (2月まで)
7月	中学校との連携活動 「西尾更生保護」81号発行 施設見学研修
8月	更生保護活動パネル展示 全国社会を明るくする運動 再犯防止啓発月間広報掲載
9月	自主研修会
10月	県外特別研修 地域別定例研修② 「面接の進め方について」 薬物乱用防止街頭活動
11月	協力雇用主会との情報交換会 更生保護女性会、BBS会 との合同研修会
12月	自主研修会
1月	名古屋保護観察所長講話 「西尾更生保護」82号発行
2月	年間活動反省会 地域別定例研修③ 「就労支援制度の活用と対象者への助言について」
3月	定期総会準備 (原則 毎月第一月曜日、 定例会を開催)

研修部会

第一期地域別定例研修

「転居・旅行する対象者への対応について」

研修部会では、以下五つに分類される研修を実施します。

第一分類「地域別定例研修」は名古屋保護観察所が研修テーマを設定して行うもので、年間三回実施します。

第二分類「自主研修」は原則として西尾保護区保護司会会員の中心で講師を選び年間二回実施します。第三分類「合同研修」は更生保護女性会とBBS会と保護司会が合同で研修を行います。

第四分類「施設見学研修」は岡崎医療刑務所を訪問する予定です。第五分類「県外特別研修」は九月二十八日・二十九日の予定です。第一期地域別定例研修「転居・旅行する対象者への対応について」講師は名古屋保護観察所・首席保護監察官の小林哲弥氏でした。



研修のねらいとして、冒頭に、「保護観察対象者は、しばしば転居・旅行を行うが、その際対象者の所在や居住状況を把握することが、保護観察実施上非常に重要になる。」ことを強調されました。

本年度一回目の研修として有意義な研修となりました。

(研修部会 鈴木 睦)

令和7年度 子育てを考える集い 計画表

西尾保護区保護司会 社明部会 ◎責任者

園名	日時	担当保護司
西尾幼稚園	1月28日(水) 10:30~	◎神谷 昇 小瀧 康司 伊藤 則男
西尾中央幼稚園	日程検討中	◎井上 和江 杉浦しず江 伊藤 則男
くさのみ保育園	1月24日(土) 夕方	◎木下 一 千葉 貴子 伊藤 則男
くまみこども園	2月19日(木) 開始時間未定	◎宇野 和子 米津 薫 成瀬隆比古 伊藤 則男
鶴城幼稚園	1月30日(金) 10:15~	◎榎原 孝宏 岩瀬 一 山本 民雄 伊藤 則男
にしのまち保育園	6月9日(月) 13:00~	◎石川 裕司 田代 幸子 杉浦 雅人 伊藤 則男
平坂保育園	12月5日(金) 13:30~	◎鈴木 亨 犬塚 栄子 宮地 弘子 伊藤 則男
miraiと~ぶこども園	2月20日(金) 14:00~	◎鈴木 睦 小木曾和夫 岡安 敏雄 伊藤 則男
一色東部保育園	9月3日(水) 午前中	◎尼子 真弓 稲垣たまえ 都築 兼弘 伊藤 則男
荻原保育園	1月15日(木) 10:30~	◎神谷 美貴 条 亜希子 岩瀬 和道 伊藤 則男
白浜保育園	2月開催予定	◎小塚 義人 太田五九郎 蜂須賀正男 伊藤 則男
見影保育園	1月15日(木) 10:00~	◎高須 寛人 小林 孝幸 山崎 正信 木村 照子
東幡豆保育園	1月16日(金) 開始時間未定	◎鈴木 茂 木村 照子 伊藤 則男

社明部会

令和七年度
「社会を明るくする運動」

今年度の第75回社会を明るくする運動は、「Time with Hope 進む、希望とともに。」というキャッチフレーズで展開されます。西尾保護区保護司会は、この運動の一環として、次代を担う小・中学生に日常の家庭生活や学校生活で体験したことを基に、犯罪や非行などに関与して考えたことや感じたことを作文に書く「作文コンテスト」を実施します。本年度は、全ての作品応募者に参加賞を贈ります。



また、重点事業の「子育てを考える集い」は、右表の13園で開催を予定しています。保育園・幼稚園に出向いて行うこの活動を「保護司が子育て？」と首を傾けられることがあります。私たちが少年少女と面接していて、この子はとても素直でどうしてこんな犯罪に関わってしまったのか不思議に感じるときがあります。育ってきた家庭環境に問題があり、愛情を受

中学校連携担当者

中学校	担当保護司
西尾	井上 和江
鶴城	石川 裕司
平坂	稲垣 正彦
寺津	岡田 光祥
福地	神谷 知幸
東部	鈴木 睦
一色	鈴木 睦
吉良	蜂須賀正男
幡豆	山崎 正信

先日担当する中学校を訪れ、今年度も教育懇談会を開催したいと文書で依頼してきました。急な依頼でしたが、校長先生には、快く快諾していただきました。毎年話題になることは、いじめ・不登校の問題、通信アプリに関わる問題、自転車による交通事故、虐待や摂食障害の問題などで、どの中学校でも起こる共通の出来事です。この会は、生徒や親を取り巻く最新の状況を知る絶好の機会となっています。保護司が助言できることは少ないですが、まずは理解を深めることが重要です。関心を持って懇談会に臨みたいと思います。

(鈴木 睦 一色中学校区)

中学校との連携活動

けて育っていないのではと感じられます。私たちは、幼少期の家庭教育・幼児教育が将来犯罪を起こさない明るい社会を築く一歩だと考えこの集いを続けております。本主旨をご理解いただき、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

(社明部会 石川 裕司)

春の叙勲 藍綬褒章



保護司
有馬 健治

令和七年五月十四日、春の叙勲で藍綬褒章を受章いたしました。

当日は、法務省にて全国の受賞者及び配偶者が参集し、伝達式があり、その後皇居宮中にて、天皇陛下下拝謁式に臨みました。

保護司として二十六年間活動してきました。対象者と共に歩んだ四半世紀であり自分自身も成長したように想います。先輩諸氏又現在の仲間と仲良く活動できたことが私の財産であつたと思っています。最後に残された期間を次の世代に引き継いで行きたいと思っています。

新任保護司紹介

(令和七年五月二十五日 就任)



住崎町
小瀧 康司

退任保護司紹介



野々宮町
手島さや香
(在職1年)

※会長・副会長・会計は理事を兼ねる

令和7年度 西尾保護区保護司会役員



理事 榊原 孝宏	理事 鈴木 睦	理事 外山 正志	理事 石川 裕司	理事 都築 兼弘	理事 神谷 知幸	理事 鈴木 茂
会計 犬塚 栄子	副会長 木村 照子	会長 伊藤 則男	副会長 杉山 邦雄	会計 山崎 正信	理事 稲垣たまえ	

編集後記

西尾更生保護81号をお読みいただきありがとうございます。今回の号より、題字が鈴木睦先生(東部中学校区)のものに変わりました。丸み、温かみのある文字で先生の人柄を表している気がしています。

ます。これも不思議な縁だと思っています。また、編集委員の皆様様の力をお借りして次号にも備え、役を務めていきます。末尾になりましたがご協力をいただきました皆様様に心より感謝申し上げます。

(鈴木 睦 一色中学校区)